



厚生省、医薬品の確認等の徹底について周知

シアン化カリウム(青酸カリ)を入れた医薬品を流通させるという脅迫文が複数の製薬会社や報道機関等に届いた事案が発生したことを受け、厚生労働省は1月29日、薬局等における医薬品の確認等の周知徹底について関係団体へ通知しました。

薬局で取り扱っている医薬品について外観や封などを十分に確認することや、医薬品の譲受の際は譲渡人が販売業許可等を有することを確認すること、取り扱っている医薬品に異常のおそれがあると認められた場合は、速やかに所管行政等に報告のうえ警察に通報すること等を求めています。詳細については、後日都道府県薬剤師会を通じて案内される通知をご確認ください。

また、同省からは同10日付けで、本年のG20大阪サミット、来年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が予定されていることから、爆発物の原料となり得る劇物等の適正な保管管理の徹底についても通知されています。

中医協、平成31年度改定に向け公聴会開催

中医協は1月30日、地方公聴会を開催し、消費税引き上げに伴う平成31年度診療報酬改定に係る検討状況(骨子)の概要について説明した後、公募によって選ばれた10名による意見発表が行われました。

薬剤師の山田純一氏(東京都薬剤師会常務理事)は、現在保険薬局における消費税分の補てん不足が生じていることを指摘、「改定後は速やかな調査・検証を行い、補てん不足が確認された場合には速やかな是正をお願いしたい」と要望しました。

また、薬局間での消費税分の補てんバラつきへの対応、患者負担の中に消費税が含まれていることの周知、市場実勢価による薬価の引き下げによる経営負担、医薬品の適正流通の確保等についても適切な対応を要望しました。

また、薬局・薬剤師について、一部の意見発表者から「かかりつけ薬剤師は患者の安心安全のために必須だが、国民への周知が不足している。さらなる周知をお願いしたい」「薬価が高く使用する患者が少ない薬は薬局にとっても在庫負担が生じる。薬局に負担にならないような対策も必要」と要望がありました。

薬機法改正に向け、通常国会始まる

第198回通常国会が1月28日に召集されました。今国会では政府提出予定法案として薬機法改正も予定されており、安倍内閣総理大臣は同日の施政方針演説において「寝たきりの高齢者などが自宅にいながらオンラインで診療から服薬指導まで一貫して受けられるよう関係制度を見直す」と発言しました。

会期は6月26日までの150日間となっています。

厚生省、10連休における医療提供体制確保の対応を要請

昨年、天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律が公布・施行されたことに伴い、本年4月27日から5月6日まで10日間連続の休日(以下、10連休)について、厚生労働省は地域の医療提供体制確保への対応を都道府県に要請しました。

薬局については、当該10連休において各地域で必要な医療提供体制が確保できるよう、10連休中に開局する薬局に関する情報について県が把握すること、当番薬局制度等に参画していない薬局等の参画を促すこと一等の対応が求められています。

2019年度「薬剤師賠償責任保険(個人情報漏えい保険)等」募集中

日薬正会員向け「薬剤師賠償責任保険(個人情報漏えい保険)」「休業・長期休業補償保険」の2018年度満期日は2月15日です。2019年度の保険加入対象となる会員の皆様には、12月中旬に加入のご案内(A4サイズの水色の封筒)を発送しておりますので、ご確認ください。

また、「アンチ・ドーピング活動保険」を2019年2月15日より取扱開始します。日薬正会員の方であれば、スポーツファーマシストの資格がなくてもご加入可能です。詳しい補償内容については、「薬剤師賠償責任保険(個人情報漏えい保険)」加入のご案内に同封されているリーフレットをご参照ください。

日本薬剤師会 職員募集のお知らせ

公益社団法人日本薬剤師会では現在、職員を募集しています。詳しくは日薬誌2月号70頁、またはホームページをご覧ください。

◆日薬会員の方: FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。

◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合: 中止するFAX番号をご記入の上FAX(03-3353-6270)宛にご返信ください。

中止FAX番号(- -)



日薬ニュース号外は、製薬会社等からの依頼により送信しています。

アムバロ配合錠「ファイザー」（一般名：バルサルタン/アムロジピンベシル酸塩配合錠） 自主回収（クラスⅠ）のお詫びとお願い

2019年2月
ファイザー株式会社

この度、既に弊社医薬情報担当者、弊社 Web 等でご案内しているところですが、弊社が製造販売する選択的 AT₁受容体ブロッカー/持続性 Ca 拮抗薬合剤『アムバロ配合錠「ファイザー」』において 2018 年 12 月以降に出荷いたしました下記の製造番号品におきまして、自主回収（クラスⅠ）することといたしました。保険薬局様に多大なご迷惑およびご心配をおかけしますことを改めて心よりお詫び申し上げますとともに、本自主回収につきましてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳細に関しましては、次項「アムバロ配合錠「ファイザー」の自主回収のお願い」をご確認ください。

回収対象製品：アムバロ配合錠「ファイザー」

包装	統一商品コード	製造番号	弊社から卸への出荷開始日
100錠 (PTP)	114-12940-6	X66074	2018年12月3日
		AF1679	2019年1月23日
140錠 (PTP)	114-12950-5	X66073	2019年1月18日
700錠 (PTP)	114-12960-4	X66072	2018年12月3日
500錠 (バラ)	114-12970-3	X62678	2019年1月9日

- ◆日薬会員の方：FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。
- ◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合：送信を中止しますので、中止する FAX 番号をご記入の上 FAX（03-3353-6270）宛にご返信ください。中止 FAX 番号（ - - ）



アムバロ配合錠「ファイザー」自主回収（クラスⅠ）のお願い

1. 本自主回収の概要についてご確認をお願いします。

弊社医療関係者向けホームページ PfizerPRO (<http://pfizerpro.jp/>) に、本自主回収に関する医療関係様および患者様向けのご案内を掲載しましたので、ご確認いただきますようお願いいたします。

2. 2018年12月以降、アムバロ配合錠「ファイザー」を交付された患者様へ本自主回収についてご連絡をお願いします。

2018年12月以降に交付したアムバロ配合錠「ファイザー」のうち、回収対象製造番号品を交付した（もしくは交付した可能性のある）患者様に対して連絡可能な場合は、本自主回収についてのご連絡をいただきますよう、お願い申し上げます。

なお弊社では、医療関係者様のみならず、患者様へも報道機関、弊社 Web などを通じて直接ご案内させていただいております。今後も弊社として、医療関係者様にポスターをご提供させていただくなど、今後とも患者様へのご案内を継続し、周知徹底を図ります。

3. 本自主回収における手順につきまして

本自主回収の手順等につきましては、既に関係卸様にご案内させていただきました。詳細につきましては本製品の取引卸様にご連絡ください。

【専用ダイヤルの開設】

本回収にあたり、患者様、医療関係者の皆様からのお問い合わせを受けるための専用ダイヤル「アムバロ配合錠「ファイザー」専用ダイヤル」を開設いたしました。

＜アムバロ配合錠「ファイザー」専用ダイヤル＞

電話番号：0120-281-787（平日 9 時～17 時 30 分）

◆日薬会員の方：FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。

◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合：送信を中止しますので、中止する FAX 番号をご記入の上 FAX（03-3353-6270）宛にご返信ください。中止 FAX 番号（ - - ）

